

CulCul

かるかる

Culture&Cultivate

特集 北九州市漫画ミュージアム
演劇 | 演劇の街は、いま
文芸 | 清張アラカルト
美術 | 美術館へ行こう!
漫画 | 漫画と北九州
イベントカレンダー

2020

11・12
Vol.82

【第28回特別企画展】

没後60年 火野葦平展 —レットテルはかなしからずや—

令和2年 11月21日(土) — 令和3年 2月14日(日)

会場：北九州市立文学館 1階 企画展示室

開館時間：9時30分～18時(入館は17時30分まで)

*11月21日は開会式のため、展示室入場は10時30分から

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)

観覧料：一般500(400)円、中高生120(90)円、小学生60(40)円
()内は30人以上の団体料金

- ・年長者施設利用証提示者の割引は2割
- ・療育手帳提示者、身体障害者手帳提示者、精神障害者保健福祉手帳提示者及び付添人(身体障害者の方の付添は本人が4級以上)は無料
- ・下関市介護保険被保険者証、公的機関が発行した福岡市、熊本市、鹿児島市の65歳以上の市民であることを確認できる証明書提示者の割引は2割

レットテルは
かなしからずや

葦平 火野

没後
60年

主催／北九州市立文学館

後援／**NHK** 北九州放送局、朝日新聞社、
毎日新聞社、読売新聞西部本社、
西日本新聞社、RKB毎日放送、
九州朝日放送、TNCテレビ西日本、
FBS福岡放送、TVQ九州放送、
CROSS FM

協力／小倉昭和館 火野葦平資料の会

問合せ 北九州市立文学館
〒803-0813 北九州市小倉北区内4-1

電話：093-571-1505

FAX：093-571-1525

北九州市立文学館
Kitakyushu Literature Museum



北九州市漫画ミュージアム

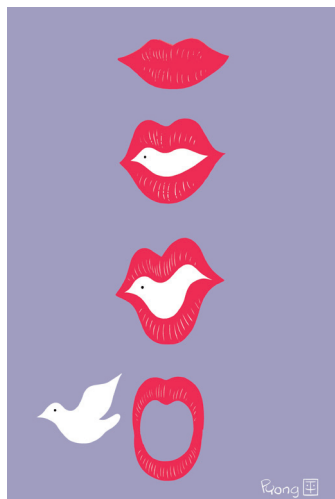


図1
第4回「北九州国際漫画大賞」海外部門賞
受賞作品『平和のメッセージ』
作：キム・ビョンヒョン(韓国)

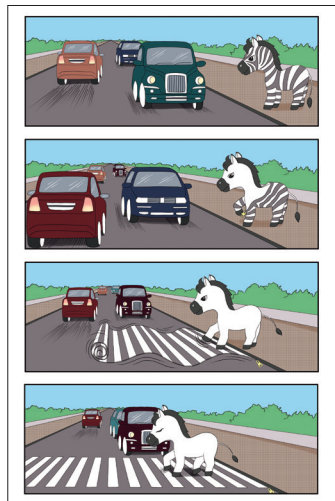


図2
同 asianbeat FUKUOKA, JAPAN賞
受賞作品『横断歩道』
作：トリプルキャット(タイ)

北九州市漫画ミュージアムは開館当初から、漫画を通じた国際文化交流に取り組んできました。開館5年目に入った2016年には、交流事業を二つ創設しています。4コマ漫画の国際公募コンクール「北九州国際漫画大賞」。その受賞・優秀作品展をさまざまな交流展示・イベントと複合させた「北九州国際漫画祭」です。そして翌年には、日本・中国・韓国で選抜された若手漫画家が一堂に集い、共通の課題に即興で取り組んで腕を競う「日中韓新人MANGA選手権」を立ち上げ。これは3カ国持ち回りの開催で、北九州市での開催は18年でした。

しかし今年、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、人間の国際的な移動が大きなリスクになってしまいました。そのため、インターネットを活用した「リモート」の手法を組み込むことになりました。

「大賞」は元々、専用のウェブサイトを通じてデジタルデータを応募する形でしたから、大枠での変更はありません。応募数も昨年より少しだけ増えて、25の国・地域から1259点の作品が寄せられました。少し困ったのは小学生を対象に募集する「ジュニア部門」。館外のイベント会場などで漫画教室を開催し、そこで作品を募ることも重きを置いていましたから、代替として特別に郵送での応募も可能としたのです。

したがって「漫画祭」も、展示としては一応の形が整います。参考に戻り受賞した海外からの作品を紹介しましょう。この賞では、外国語の作品は翻訳した上で審査していますが、せりふの無いサイレント作品のこういった名作が多くみられます。『平和のメッセージ』(図1)は「コマ」の概念にとらわれない斬新な構成が出色でした。『横断歩道』(図2)は、ナンセンスな表現に笑みを浮かべた後、「そうか、横断歩道の模様は海外でも同じなんだな」と思わず発見をすることに。今年もこういった傑作・力作をたっぷりご覧いただけます。

問題はイベントです。「大賞」受賞者を国内外からお招きしての表彰式や審査委員との交流は不可能のため、作品講評をいつもより詳細に作成しお届けするなど工夫をする予定です。また、おなじみ韓国・釜山の作家たちとの交流も、オンラインのトークや作画実演を検討中です。

「選手権」の課題は非常に多く、リモートでどこまでできるか、3カ国の担当者が知恵を絞りました。たとえば限定的な開催であっても実現することが、今後に向けての希望になるとい

Information 北九州国際漫画祭2020

【開催期間】12月19日(土)～2021年1月24日(日)
【場所】北九州市漫画ミュージアム企画展示室(あるあるCity5F)
【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)
【休館日】毎週火曜日(12月29日は開館)、
年末年始(12月31日～1月2日)
【入館料】公式ホームページでご確認ください
<https://www.ktqmm.jp>
【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

演劇 hiroba

演劇の街は、いま
大塚恵美子演劇事務所 代表
おおつか えみこ Emiko Otsuka

「灯」をともし

劇場に入ると、一番先に目に入ったのは、舞台部に吊られた「蚊帳」のような白い紗幕だ。それを三方から取り囲むように、距離を保って椅子が置かれている。

枝光本町商店街アイアンシアターは、2013年度から「枝光なつかしい未来」によって運営されていたが、さらに、20年4月から「(株)エフジーエス」「特定非営利活動法人集羽」を共同経営者として加え、劇場施設もリニューアルした。稽古場や楽屋として使えるスペースは、可動式の間仕切りでカスタマイズできるようにしたし、定期的に利用する団体が練習に使用する小物などを置いておけるスペースを設けるなど、使い勝手がかなりよくなった。その矢先のコロナ禍である。

相次ぐ公演延期やキャンセル。劇場を安全に動かすにはどうしたらいいのか。そこで生まれたのが「灯プロジェクト」である。見学会に行つて話を聞いた。「舞台のマスク」と呼んでいる白い紗幕と、照明、客席は常設だ。映像配信用の機材もある。キャスト・スタッフ・観客合わせて、収容人数は、最大46人と決められている。

こうした「空間」を劇場が積極的に提案することにはためらいもあったという。しかし、最近よく見る、感染防止のために舞台と客席を隔てるように吊られているビニールシートを見て考えた。もっと違う方法がないのか。「劇場のお約束」で、有るけど無い、ことにしてしまえるビニールシートとは違って、「舞台のマスク」にはそれなりの存在感がある。その存在感を作品にどう反映させるのかを楽しんでほしいというのが劇場側の思いだ。

一番興味深かったのは「キャンセル料をとらない」という姿勢だ。いつまた感染が拡大しないとも限らない状況の中、劇団側に求められるのは「公演を中止する勇気」だと考えたのだという。金銭的なことだけでなく、劇場が劇団と共にこの状況に向かつてくれるという姿勢が、劇団にとって、とてもありがたいことだと思う。

この「灯プロジェクト」は、20年9月26日から21年3月31日まで実施される予定だ。9月24日、25日には「灯プロジェクト試演会」として「有門正太郎プレゼンツ」が『アリプレメモリーズ』を上演する予定だ。この

原稿を書いている時点ではまだ公演は終了してないので、試演会の様子はまた後日書かせていただくと思う。

コロナ禍にあっても、演劇の灯は消えはしない。「劇団青春座」の野外劇もその灯の一つである。

8月9日に小倉城庭園前の勝山公園で、『北九州ページェント』と銘打って行われた公演は、第1部は北九州和太鼓協会による神洲太鼓の演奏、そして、第2部が「劇団青春座」の『オイディプス王』だった。

「劇団青春座」は、この作品を過去に何度か上演している。時に、雨や強い雷にみまわれたが、それでも公演中止にはならなかった。今回も、直前まで

強い雨が降っていたが、公演前にはびたりとやみ、無事に公演を終えることができた。ベテラン勢の安定感と若い劇団員のエネルギーが良いあんばいで夏の空気を震わせる作品だった。

梅光学院中学校・高等学校で「ドラマ」を教えていることは以前に書かせていただいたが、夏休みのある日、演劇部の稽古場をのぞいたところ、誰もいない。そのうち私のタブレット端末にテレビ電話会議システムの着信。出てみると「先生、今日はリモートで読み合わせをします」とのこと。彼らが大人になった時、演劇の形はどうなっているのだろう。時代の目撃者になったような気分、デバイスの画面を見つめた。



灯プロジェクトの「舞台のマスク」



劇団青春座「北九州ページェント『オイディプス王』」チラシ

企画展 『点と線』のダイナミズム

文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館
学芸員

柳原 暁子 Akiko Yanagihara

エポックメイキングな小説『点と線』

『点と線』は、雑誌「旅」に1957（昭和32）年2月から58（昭和33）年1月まで連載された松本清張の長編小説です。

57（昭和32）年は、清張文学にとって変化の時でした。意外に思われるかもしれませんが、清張はデビュー当初、歴史・時代小説を多く書いていました。

『点と線』発表まで、『曇天抄』などの歴史・時代小説を53編、『風雪断碑』などの現代小説を30編、『張込み』などの推理小説を11編発表しています。実は、55（昭和30）年の『張込み』まで、推理小説は一つもありませんでした。

『点と線』の成功を機に、歴史・時代小説の執筆数が減り、推理小説が増えていきました。清張は、推理小説的手法が、複雑な現代社会の様相を描くのに効果的であるという思いを深めていったのです。

それまでも清張は、意識的に推理小説の手法を使い、短編『反射』や『共犯者』などを書いていました。また人間を人間として描くための日常性（リアリティー）や動機重視を試行し、さらに社会的視点の有効性を発見するなど、その方法論を練り上げ、自己のものとしていったのです。十分に消化したその方

法論の実験として、清張は『点と線』を世に問いました。それは、作家としての挑戦の結果であり、同時に日本の推理小説界に起こった事件でもありました。「清張以前、清張以後」という言葉は、まさにそのことを表しています。

『点と線』の時代背景

日本は、55（昭和30）年頃から「神武景気」に突入しました。この好景気が日本経済の追い風となり、「三種の神器（電気洗濯機、電気冷蔵庫、テレビ）」という言葉に象徴される家庭電化時代が始まります。

『点と線』にも登場する特急（あさかぜ）が東京―博多間を走り始めたのは、56（昭和31）年11月でした。同年の『経済白書』は「もはや戦後ではない」



東京駅13番ホームに立つ松本清張

と高らかに謳っています。

社会が安定と大衆化へとむかい、ようやく明るさの見え始めた時代。「週刊新潮」の創刊（56（昭和31）年）を皮切りに週刊誌ブームが起こったのもこの頃で、〈大衆〉は読んで楽しめる、新しいタイプの小説を求めていました。

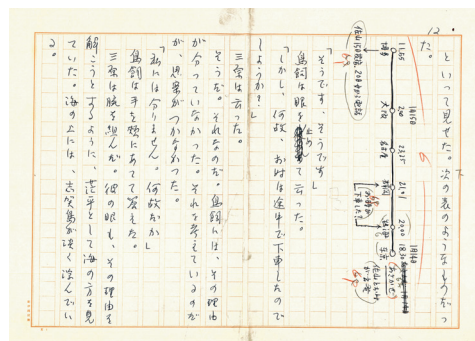
一方で、54（昭和29）年に造船疑獄事件、55（昭和30）年に東京都庁汚職事件、57（昭和32）年に売春汚職事件などの、汚職・疑獄事件が多発した時代でもありました。初の「指揮権発動」で騒がれた造船疑獄事件では、心労のため運輸省課長補佐が自殺しました。『点と線』においても、犯罪の背景や動機に、これらの事件の影が差しているのです。

半世紀以上前の作品ですが、今も同じような出来事が起こっていることに驚きをおぼえます。既得権益や経済優先の中で、抹殺されるのは弱い立場の人たちだということを告発する清張作品は、現代においてもその意義を失っていません。

企画展では、当館が所蔵する104枚の直筆原稿を、期間ごとに入れ替えながら全て展示します。新境地に挑んだ作家がペンに込めた情熱と迫力を、ぜひ感じ取ってください！

Information 直筆原稿で見る——『点と線』のダイナミズム

【開催期間】9月11日（金）～2021年1月11日（月・祝）
【開館時間】午前9時30分～午後6時（入館は午後5時30分まで）
【休館日】11月24日、12月28日～31日
【会場】松本清張記念館企画展示室
【入場料】常設展示観覧料を含む
一般600円（480円） 中高生360円（280円） 小学生240円（190円）
※（ ）内は30名以上の団体料金
【お問合せ】北九州市立松本清張記念館
北九州市小倉北区城内2の3 093（582）2761
ホームページアドレス <https://www.seicho-mm.jp>
※三密対策のため入場制限等を行う場合があります
※急な閉館に伴う企画展中止の場合があります



『点と線』第5回12枚目

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

小松 健一郎 Kenichiro Komatsu

ことばとイメージ 巨匠たちと読む物語

現在、北九州市立美術館分館では「ことばとイメージ 巨匠たちと読む物語」を開催中です。本展は、当館コレクションより、聖書や神話、詩、小説からインスピレーションを得た版画作品や、直接ことばを用いた作品などを展示し、言語表現と視覚表現の関係を探るものです。ここでは、出品作の中から3点の作品をご紹介します。

オディロン・ルドンの『ヨハネの黙示録』は、新約聖書の最後の一書を主題とした版画集です。元となった「黙示録」は、いずれ起こる天変地異や悪魔との戦い、そして最後の審判といった、世界の終末に関する預言的なエピソードを語っており、多くの文学、映画、漫画などに影響を与えました。キリスト教国では、世紀末ごとに終末思想が高まりを見せますが、この作品も1899年に制作されたものです。ヨハネが目にした幻には解釈の難しい部分も多々ありますが、「太陽をまとった女が現れる」という一節を、ルドンは明暗のコントラストを効かせ、輝く光を背にした女性の姿によって見事に表現しています（図1）。

910年代以降には、古代ギリシャ・ローマ文学の挿絵も複数制作されています。その中の一つ、古代ローマの詩人オウィディウスの『恋愛術』は、その題名の通り、恋愛のためのテクニクを指南したもので、教訓詩をパロディ化したユニークなものです。例えば、男性の身なりについてオウィディウスは、「髪型は無造作風で、肌は日焼けしていた方がいい。野性味溢れる男はモテるが、清潔感が大事」と、現代の男性誌のようなことを説いています。マイヨールはこの詩の内容をそのまま絵にするのではなく、素描を元にした裸婦のリトグラフや木版画を付しています。

※都合により一部画像は削除しました



図1 オディロン・ルドン
《陽(ひ)を着たる女ありて》1899年 リトグラフ

うピエール・アレシンスキーの版画、本年亡くなったクリストの代表的プロジェクト『ヴァレール・カーテン』のドローイングなど、ことばとイメージの結び付きを示す作品をぜひご覧ください。

Information ことばとイメージ 巨匠たちと読む物語

【会場】北九州市立美術館分館

【会期】開催中～11月29日(日)

【開館時間】午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

【観覧料】一般800(600)円 高大生400(300)円

小中生200(100)円

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金

※北九州市在住の65歳以上の方は2割減免

(公的機関発行の証明書等の提示が必要)

※障害者手帳を提示の方は無料

【お問合せ】093(562)3215

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 図書担当

田中千尋 Chihiro Tanaka

改めて考える 漫画の「資料的価値」

漫画は、「絵」と「文章」で構成される表現物でありながら、美術や文学などからは一線を引かれ、低俗な読み物として低い評価を受けてきました。歴史的にみれば、1955年に沸き上がった「悪書」追放運動での漫画バッシングや、90年代初頭に起こった「有害コミック」騒動など、なにかとやり玉に挙げられやすい対象だともいえます。

このような背景からか、漫画はほとんどの公共図書館で収集対象外とされてきました。また、一般的に流通している漫画の多くが、紙質も悪く装丁も簡易なため、長期保存には向いていない

かったことも図書館で収集されづらかった理由の一つといえるでしょう。

このように、量産され簡単に消費される漫画は「読み捨てる」ものとして、十把ひとからげに扱われてきました。では、「漫画」は本当に価値のないものなのでしょうか。ここからは漫画の「時代を描き出す力」に注目し、その価値を再確認してみたいと思います。

漫画は身近な読み物として、時代背景やその時代の価値観を作品中に内包してきました。王道の「学園もの」の時代ごとの変化も興味深く、古くはやんちゃだけど愛嬌のある「番長」がややコミカルに描かれていました。その後、番長は暴走族やヤンキーへと代わり、彼らは学校を飛び出して広い世界を巻き込んで活躍していきます。ヤンキーブームが下火になった現代は、突然日常が非日常に変わる学園サバイバルや、デスゲームものが目立つようになりました。このような学園漫画の変化は、学校教育の変容や社会における教育意識の変化と相関するものと考えられます。



自由に漫画が読める閲覧(よむ)ゾーン

現在流行しているデスゲーム的な漫画は、現代の若者が持つ学校への閉鎖的で窮屈なイメージと、それらを破壊したいという衝動から生まれていると推察されます。読者の反応をリアルタイムで受けとめながら作られる漫画だからこそ、時代ごとの社会意識や風潮をリアルに映していると思えることができます。統計調査とは別の角度から社会を見つめる時代資料としての漫画の価値を見ることが出来ます。

これまで体系的に整理・保存されてこなかった漫画は、残念ながら多くが散逸・消滅しています。当館でも問い合わせの多い貸本漫画や昭和初期の漫画雑誌なども、ほとんどは時代とともに失われてしまいました。

われわれ漫画ミュージアムは、これまで顧みられなかった「漫

画」を正當に評価し、整理・保存する最前線として日々奮闘しています。前述したとおり、低俗と切り捨てられてきた漫画の中にも、あまたの知識や社会風俗など、多種多様な情報が詰まっています。この大切な「資料」を未来に残していくためにも、皆さまのお手元の漫画を処分する際は一度ご相談いただければと思います。



漫画ミュージアムに寄せられた寄贈本の一部

Information

【休館日】火曜日

(ただし11月3日は開館し翌日休館、
12月29日は開館)、
年末年始(12月31日～1月2日)

【開館時間】午前11時～午後7時

(入館は閉館の30分前まで)

【観覧料】一般480円 中高生240円

小学生120円

※小学生未満無料

【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム

093(512)5077



東アジア文化都市2020北九州「詩、踊る」

東アジア文化都市2020北九州

詩、踊る

現代詩と身体—

北九州出身の詩人×気鋭の振付家が
織り成すトリプルビル

日本・中国・韓国の3カ国が連携し、東アジアの
多様な文化の国際発信力強化を図る「東アジア文
化都市2020北九州」。この文学事業の一環として
「詩」×「身体表現」による作品創作を実施します。
北九州出身の3人の詩人が紡ぐ言葉をモチーフ
に立ち上がる、3つのダンス作品。国内外で活躍
する気鋭の振付家たちによる新作公演にご期待
ください。

◆日時：11月7日(土)15:00開演

◆会場：北九州芸術劇場 中劇場
(小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州6F)◆料金：一般4,000円、
ユース2,500円(24歳以下・要身分証提示)、
高校生(的)チケット1,500円(枚数限定・
劇場窓口にて前売のみ取扱・要学生証提示)

※全席指定、未就学児入場不可



©Takashi Mochizuki



©Junya Igarashi



©Yoshikazu Inoue



©Tadahito Yamakawa



©Tadahito Yamakawa



©Tadahito Yamakawa

高橋睦郎×田村一行
「深きより」詩：高橋睦郎
「深きより 二十七の聲」振付・演出・美術・出演：
田村一行(大駱駝艦)出演：大駱駝艦
(塩谷智司、小田直哉、
坂詰健太、阿蘇 尊)

巫[かんなぎ]：高橋睦郎

平出 隆×鈴木ユキオ
「HÔKA」詩：平出 隆
『雷滴 その放下』振付・出演：
鈴木ユキオ照明：
筆谷亮也宗 左近×浅井信好
「炎える母」詩：宗 左近
『炎える母』振付・出演：
浅井信好

出演：井田亜彩実

衣装：Ziggy Chen

照明：福井孝子

舞台美術：澤井 大

チケット取扱 北九州芸術劇場窓口、オンラインチケット、電話 093(562)8435(10:00～18:00/土日祝除く) ほか

お問合せ 北九州芸術劇場 TEL 093(562)2655(10:00～18:00)



第13回 北九州市障害者芸術祭 作品展

「みんなの夢が響く瞬間(とき)、輝くところ」

「私たちのまち 私たちの文化」をテーマに、
絵画、書道、写真、工芸、手芸など、
ご応募いただいた皆さんの力作を
会場いっぱい展示します

◆日時：11月24日(火)～29日(日)
10:00～18:00(最終日は17:00まで)◆会場：北九州市立美術館黒崎市民ギャラリー
(八幡西区黒崎3-15-3コムシティ 3F)

◆料金：入場無料

『北九州市障害者芸術祭』は、障害のある人たちが、芸術や文化
活動への参加を通じて、生きがいや自信を創りだすことにより、
自立と社会参加の推進をするとともに、障害のある人への理解
と啓発を進めることを目的に毎年行なっています。

※新型コロナウイルス感染予防対策として、少人数でのご来館、マスクのご着用をお願いします
※今年度のステージイベントは、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、中止となりました

お問合せ (公財)北九州市身体障害者福祉協会(担当：松崎・吉本) TEL：093(883)5555 FAX：093(883)5551



ジャンルごとに色分けして表記しています



演劇・舞踊



音楽



美術・展示



etc. 映像・その他催し

※10月8日現在の情報です
※催しは内容など変更になる場合がございます
必ず各問合せ先または施設へご確認ください

障 障害者手帳減免があります

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2020.11.1 ■発行/北九州市

■編集・制作/ (公財)北九州市芸術文化振興財団 総務経営課 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-5F

TEL:093(562)2520 FAX:093(562)3029 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第2009011A号

戸畑 北九州市立美術館本館

所 戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 時9:30～17:30(入館は閉館30分前まで)
 〓「北九州市立美術館」徒歩1分 〓210台 休月曜日(祝日・振替休日の場合翌日休館)、年末年始(12/28～1/4)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
企画展示室	GIGA・MANGA 江戸戯画から近代漫画へ 江戸戯画(GIGA)から近代漫画(MANGA)までをたどる漫画の歴史！	9/19(土)～11/8(日)		一般 ￥1200 高大生 ￥800 小中生 ￥600 ※20名以上の団体料金 一般 ￥1000 高大生 ￥600 小中生 ￥400	北九州市立美術館 093(882)7777
コレクション展示室	コレクション展Ⅱ 特集 現代アート・セレクション(後期) 前期で紹介したコレクション作品に加え、近年当館に所蔵された作品を一部紹介	10/27(火)～2/7(日)		一般 ￥300 高大生 ￥200 小中生 ￥100 ※20名以上の団体料金 一般 ￥240 高大生 ￥160 小中生 ￥80	
アネックス市民ギャラリー	令和2年度 福岡県高等学校総合文化祭 写真展	12/1(火)～6(日)	10:00～17:00	無 料 ※12/6日は16:00まで	福岡県高文連写真部門 093(931)3554【新家】
	第37回九州制作会議展2020	12/8(火)～13(日)		無 料 ※12/13日は17:00まで	九州制作会議 090(7166)8748【松尾】

戸畑 戸畑生涯学習センター

所 戸畑区中本町7-20 ☎093(882)4281 時9:00～22:00 〓「戸畑駅」徒歩5分
 〓「戸畑駅」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
多目的室	戸畑区文化祭 合同いけばな展 池坊・専心池坊・小原流・日本華道	11/21(土)～22(日)	10:00～17:00	無 料 ※11/22日は16:00まで	戸畑華道協会 080(4236)6867【平野】
	戸畑光影会 会員展	11/25(水)～29(日)	10:00～17:00	無 料 ※11/29日は16:00まで	戸畑光影会 093(652)0593【荒木】
	北九州市立年長者研修大学校 周望学舎「写真研究クラブ」写真展示会 生徒30人の写真、約40～50点を展示	12/1(火)～6(日)	10:00～17:00	無 料 ※12/1(火)は12:00から、6日は15:00まで	北九州市立年長者研修大学校 周望学舎「写真研究クラブ」 093(591)2626【永野】

戸畑 戸畑市民会館 (ウェルとばた内)

所 戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 時9:00～22:00
 〓「戸畑駅」徒歩1分 〓「戸畑駅」徒歩1分 休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	みんな一緒に生きている2020…気づき	11/23(月・祝)	14:00	￥2500	音もだちClub 090(3667)4507
	神田将 エレクトーン・リサイタル 1台の楽器でフルオーケストラに迫る演奏。ラヴェル:ボレロなど。映画音楽も	12/8(火)	19:00	S席 ￥3800 A席 ￥3000 U-25A席 ￥2000 ※対象:小学生以上 ※U-25A席は25歳以下、 労音事務局のみ取り扱い	北九州労音 093(571)0227【野知】
	レクイエム in 北九州2020 ピアノ・指揮:梅崎秀/演奏:北九州グランフィルハーモニー管弦楽団	12/13(日)	15:00	一般 ￥3500 学生 ￥1500 ※対象:小学生以上 ※当日各￥500増	事務局 090(8401)0220
ホール 中	北九州シティオペラ研修発表コンサート	11/13(金)	19:00	￥3000	NPO法人北九州シティオペラ 080(5204)3123
ホール 多目的	CCA北九州公開プログラム 「市民美術大学特別講座」 ～これからのアートとの出会い方～	12/12(土)	14:00～16:00	￥1000 ※要事前申込(電話、FAXまたはEメール)、12/7月締め切り	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691

 etc. 東アジア文化都市北九州2020▶21 連携事業
 福岡ユネスコ文化講演会 翻訳者 きむ ふな氏 講演会

「七つの文学作品で読む韓国社会の過去と現在」
 ～『空と風と星と詩』(尹東柱[ユン・ドンジュ])から『82年生まれ、キム・ジヨン』(チョ・ナムジュ)まで～

◆日時: 11月21日(土)14:00

◆会場: 北九州市立文学館(小倉北区内4-1)

◆料金: 500円

◆定員: 40人



◆申し込み: <インターネット> 「北九州市 ネット窓口」で検索
 該当ページの「インターネット申込」から必要事項を入力し送信してください。
 <往復はがき> 郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、参加人数(3人まで)をご記入のうえ、お申込みください。

締め切り 11月10日(火)必着

宛 先 〒803-8501 北九州市小倉北区内1-1

北九州市市民文化スポーツ局文化企画課内 「きむ ふな氏講演会」係

お問い合わせ 北九州市市民文化スポーツ局文化企画課 093(582)2391

八幡西 黒崎ひびしんホール

(北九州市立黒崎文化ホール)



所八幡西区岸の浦2-1-1 画093(621)4566 画9:00～22:00
 画「黒崎駅」徒歩10分 画「筑豊電鉄」黒崎駅前」徒歩10分 画「熊手四ツ角」徒歩1分
 画北九州市都市高速「黒崎IC」5分 画年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
大ホール	北九州市子ども劇場11月高学年部例会 「きみはいくさに征ったけれど」(青年劇場)	11/1(日)	14:00 18:00	会 費 ※子ども劇場会員でない方は お問い合わせください	北九州市子ども劇場 093(884)3834
	第64回新きたきゅう音楽塾 JAZZ入門塾Ⅲ～クラシック奏者が聞く、メロディーのハテナ?～	11/9(月)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	丸岡有子バレエ・モダンダンススタジオ 20周年記念発表会	11/15(日)	14:30	無 料 (要入場整理券)	丸岡有子バレエ・モダンダンススタジオ 093(621)5531
	令和2年八幡東西文化祭 第47回民謡講座研究発表会	11/26(木)	13:00	無 料	八幡西民謡研究会 080(3951)4161
	鼓童ワン・アース・ツアー2020～鼓 一天と地が和し、響きに触れる～	12/4(金)	14:00	一般 ¥5500 U25 ¥3500 ※対象:小学生以上 ※当日 ¥500増 ※全席指定	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	第65回新きたきゅう音楽塾 オペラの世界へ～オペラの魅力～	12/10(木)	13:00	¥500	
	北九州アカデミー少年少女合唱団ファミリーコンサート	12/26(土)	14:00	無 料	北九州アカデミー少年少女合唱団 080(9109)8052
中ホール	福岡雄也ベートーベン生誕250年記念ヴァイオリンソナタ全曲演奏会	11/8(日)	13:00 16:00 19:00	¥3000	080(3526)4255【福岡】
	九州工業大学工学部男声合唱団メンネルコール令和2年度定期演奏会	12/5(土)	14:00	無 料	九州工業大学工学部男声合唱団メンネルコール 080(8384)9072【石橋】
	Kitakyushu 音の杜の会 Concert Vol.6 Pray and Play ～祈り・捧げる～	12/11(金)	19:00	一般 ¥2000 U25 ¥1000 ※未就学児路上1名まで無料 ※当日 ¥200増 ※全席自由	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	アプレシオ・ミュージック・アカデミー Piano Concert vol.22	12/12(土)	13:15	無 料	アプレシオ・ミュージック・アカデミー 093(616)6575【熊本】
	福岡県立八幡工業高等学校吹奏楽部第54回定期演奏会	12/19(土)	14:00	無 料	福岡県立八幡工業高等学校吹奏楽部 093(641)6611

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー



所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画093(644)5206 画9:00～19:00(入館は閉館30分前まで) ※企画展により異なる
 画「黒崎駅」徒歩1分 画年末年始(12/29～1/3) および館内整理日

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
全展示室	ひとみらい文化祭(ひとみらい交流ウィーク)	11/13(金)～15(日)	9:00～17:00	無 料	北九州ひとみらいプレイス 093(641)9360【中川】
	第13回北九州市障害者芸術祭 作品展	11/24(火)～29(日)	10:00～18:00	無 料 ※11/29日は17:00まで	北九州市身体障害者福祉協会 093(883)5555【松崎】
	啓心会 習作展	12/1(火)～6(日)	10:00～17:00	無 料 ※12/6日は16:00まで	啓心会 080(5804)5622【永松】
	2020ふくおか県障がい児者美術展	12/8(火)～13(日)	10:00～17:30	無 料	福岡県人づくり・県民生活部文化振興課 092(643)3383【山口】
	グループ1/2	12/22(火)～27(日)	10:00～17:00	無 料	グループ1/2 093(631)8860【和田】
室1 展示	第21回 西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室総合展	11/2(月)～8(日)	9:00～17:00	無 料 ※11/2月は10:00から、8日は16:00まで	西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室 090(1926)6738【大川】
展示室2	虹の会油彩グループ展	11/2(月)～8(日)	10:00～17:00	無 料 ※11/2月は12:00から、8日は16:00まで	虹の会 090(7580)5228【今村】
	秋のいけばな展	11/21(土)～22(日)	10:00～17:00	無 料 ※11/22日は16:00まで	八幡西華道連盟 093(612)6094【平田】

八幡西 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館



所八幡西区木屋瀬3-16-26 画093(619)1149 画9:00～17:30(入館は17:00まで) 画「筑前植木駅」徒歩15分
 画「筑豊電鉄」木屋瀬駅 徒歩5分 画九州自動車道「八幡IC」北九州市都市高速「馬場山ランプ」約10分
 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
企画展示室	出島の三学者が見た北九州・木屋瀬 ケンペル、ツェンペリー、シーボルトから見た北九州・木屋瀬を紹介	10/24(土)～12/20(日)		一般 ¥240 高校生 ¥120 小中学生 ¥60 ※11/8日と12/13日の「わらの日」は小中学生入館無料	長崎街道木屋瀬宿記念館 093(619)1149
こやのせ座	こやのせ座落語会(林家さく磨) 北九州市出身である真打落語家・林家さく磨師匠による落語会	11/8(日)	14:00～15:00	大人 ¥500 中学生以下 ¥200 ※当日大人 ¥300増、中学生以下 ¥100増	

八幡西 八幡西生涯学習総合センター



所八幡西区黒崎3-15-3 画093(641)9360 画9:00～22:00
 画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎IC」約6分 画年末年始(12/29～1/3)

イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
ひとみらい交流ウィーク コムシティで講演会や文化祭、親子向けイベントなどを開催	11/11(水)～17(火)		無 料 ※事前申込が必要なイベントあり	北九州ひとみらいプレイス 八幡西生涯学習総合センター 093(641)9360
ひとみらい交流ウィーク 人づくり講演会 元村有希子氏「生きていく知恵と力」科学ジャーナリストの視点から～	11/15(日)	14:00～15:40	無 料 ※要事前申込、定員120名(抽選)、電話またはインターネット申込、10/30金締め切り	
サクソフォン 魅惑のXmasコンサート 大人気! カルテット・スピリタスの4重奏で至福のひとときを	12/16(水)	11:00～12:00	無 料 ※要事前申込、定員先着30名、11/18(水)から電話受付開始	



八幡東 北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館) etc. 所八幡東区東田2-4-1 画093(681)1011 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)、Web事前予約が必要
画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩1分
画年未年始(12/29~1/1)、6月下旬頃(約1週間) 画大型30台、普通300台(有料)

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
企画展「檻樓 一庶民生活史研究家 堀切辰一が遺したもの」 古布コレクション檻樓(らんな)と庶民生活史研究家堀切辰一氏の業績を紹介する追悼展	8/1(土)~11/1(日)		要常設展観覧料 大人 ￥600 高大生 ￥360 小中生 ￥240	いのちのたび博物館 093(681)1011
企画展「わくわくタイムトラベルいま・むかし~道具とくらしのうつりかわり~」 衣食住の身近な道具の使い方や変遷を通して生活の知恵や工夫を紹介します	11/7(土)~1/3(日)		要常設展観覧料 大人 ￥600 高大生 ￥360 小中生 ￥240	
たいけん講座「レンジでもみじのしおりを作ろう」 植物や木の実を採集して標本にし、紅葉の仕組みやどんぐりの秘密も紹介する	11/15(日)	13:30	無 料 ※対象:小学生以上 ※小学生は保護者同伴 ※要事前申込、定員6組 (抽選)、11/1(日)締め切り	
歴史探訪「北九州の文化財を歩く【門司港の近代建築編】」 門司港地区の近代建築を見てまわります	11/15(日)	10:00	保険代 ￥50 ※対象:ウォーキングが可能 な方(小学生以下は保護者 の参加が必要) ※要事前申込、定員10名 (抽選)、11/1(日)締め切り ※会場:門司港周辺	
室内講座「恐竜この1年」 今年1年の興味深い恐竜研究を紹介します	12/12(土)	14:00	無 料 ※対象:小学生以上 ※小学生は保護者同伴 ※要事前申込、定員28名 (抽選)、11/28(土)締め切り	
食魚談義「魚を食べるはなし」 生き物であるとともに、食べ物として身近な存在の魚について紹介します	12/13(日)	13:30	無 料 ※対象:中学生以上 ※要事前申込、定員28名 (抽選)、11/29(日)締め切り	
室内講座「恐竜すず払い」 毎年恒例、展示している恐竜のすずを払います	12/22(火)	16:30	無 料 ※対象:小学生以上 ※小学生は保護者同伴 ※要事前申込、定員5名(抽選)、 12/8(火)締め切り	

八幡東 北九州市立児童文化科学館 etc. 所八幡東区桃園3-1-5 画093(671)4566 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
画「市立児童文化科学館前」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
プラネタリウム屋上	星の観望のタベ(11月) プラネタリウム観覧後、月や土星、秋の星空を望遠鏡で観察します	11/21(土)	18:30~ 20:00	大人 ￥150 中高生 ￥100 小学生 ￥70 ※中学生以下は保護者の参加 が必要 ※先着50名、11/7(土)から電 話受付開始	児童文化科学館 093(671)4566
	星の観望のタベ(12月) プラネタリウム観覧後、火星やすばる、冬の星空を望遠鏡で観察します	12/12(土)	18:30~ 20:00	大人 ￥150 中高生 ￥100 小学生 ￥70 ※中学生以下は保護者の参加 が必要 ※先着50名、11/28(土)から電 話受付開始	
大集室	サイエンスショー サンタさんと科学マジック	12/20(日)	14:00~ 14:30	無 料 ※先着30名、13:30から整理 券配布	

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー etc. 所八幡東区西本町1-20-2 画093(661)9130 画10:00~18:00
画「八幡駅」徒歩5分 画年末年始(12/29~1/3)

イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
古布創作手作り人・展 主催:松家ノ子	11/6(金)	11:00~ 17:00	無 料	松家ノ子 090(2088)2366
	7(土)	10:00~ 16:00		
ステンドグラス作品展 ガラス工芸品約100点(小物類も含む)を展示	11/16(月)~22(日)		無 料 ※11/22日は16:00まで	Steined glass Accenti 093(621)9505
アウン工房才祝り展(書と篆刻)ヒトについて 書と篆刻 約40点展示	11/27(金)~29(日)		無 料 ※11/29日は16:00まで	093(201)3137【宮脇】
北九州市(旧筑前地区)の史跡写真パネル展 主催:NPO法人北九州市の文化財を守る会	12/5(土)~13(日)		無 料 ※12/13日は16:00まで	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130

八幡西 北九州市立子どもの館 etc. 所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F 画093(642)5555 画10:00~19:00
画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎バスセンター」徒歩1分 画11/4、18、12/2、16、31

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
イベントひろば	子どもの館開館19周年記念HOW!?くんからのプレゼント 感謝の気持ちを込めて各日先着100名のお子様にプレゼント♪	11/14(土) ~15(日)	10:00	無 料 ※イベントの開催時間、入館 方法など変更になる場合が ございます。詳細はお問い 合わせください	北九州市立子どもの館 093(642)5555
	子どもの館開館19周年記念イベント 詩太のライブペイントパフォーマンス 北九州出身の言葉人 詩太さんが子どもの館に登場!	11/15(日)	12:30 15:00	無 料 ※イベントの開催時間、入館 方法など変更になる場合が ございます。詳細はお問い 合わせください	

小倉北 **北九州市立美術館分館**

所小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
画「小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 画「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 画年末年始(12/29~1/3)および館内整理日 画有料

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ことばとイメージ 巨匠たちと読む物語(後期) 当館コレクションより、小説や詩など、ことばと関連した作品を紹介します	10/17(土)~11/29日	一般 ¥800 高大生 ¥400 小中生 ¥200 ※20名以上の団体料金 一般 ¥600 高大生 ¥300 小中生 ¥100	北九州市立美術館分館 093(562)3215
ショーン・タンの世界展 どこでもないどこかへ オーストラリアの作家ショーン・タンによる日本初の大規模展覧会	12/12(土)~1/31日	一般 ¥1100 高大生 ¥800 小中生 ¥500 ※20名以上の団体料金 一般 ¥1000 高大生 ¥700 小中生 ¥400	

小倉北 **北九州市立文学館**

所小倉北区内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山公園(市立文学館前)」徒歩1分
画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
展示室	没後60年 火野葦平展—レットルはかなしからずや—	11/21(土)~2/14日		一般 ¥500 中高生 ¥120 小学生 ¥60	北九州市立文学館 093(571)1505
交流ひろば	リニューアル&開館日記念 村田喜代子講演会 演題「書くものは焦土の八幡にそらっていた」	11/1(日)	13:30~15:00	無 料 (要事前申込) ※定員先着50名、10/20火から電話受付開始	
	火野葦平展 開会記念講話 渡辺考さん 演題「火野葦平のまなざしの力—テレビ屋が見た小説家の神髄—」	11/21(土)	11:00	無 料 (要事前申込) ※定員先着50名、11/3火・祝から電話受付開始	

小倉南 **小倉南生涯学習センター**

所小倉南区若園5-1-5 画093(931)1286 画9:00~22:00 画「小倉南区役所」徒歩1分、「企救中学校前」徒歩2分
画(モノレーン)「北方駅」徒歩12分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ホール	北九州市立大学マンドリンクラブ 第57回定期演奏会 詳細はkita9mandolin@gmail.comまでメールにてお問い合わせください	12/20(日)	17:00	¥500	北九州市立大学マンドリンクラブ
展示室	九州刻字研究会 第19回作品展	11/10(火)~15(日)	9:00~17:00	無 料 ※11/10(火)は13:00から、15(日)は15:00まで	九州刻字研究会事務局 090(1364)8127【赤星】

小倉南 **平尾台自然の郷**

所小倉南区平尾台1-1-1 画093(452)2715 画9:00~17:00(3月~11月)、10:00~16:00(12月~2月) 画「小倉南IC」約20分 画「石原町駅」からタクシー、おでかけ交通で約15分
画「中谷営業所」からタクシー、おでかけ交通で約20分 画(火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)、1/1は初日の出会

イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
ふたご座流星群観賞会 この時期に極大を迎える「ふたご座流星群」を観賞します(自由観覧)	12/13(日)	17:00~22:00	無 料 ※中学生以下、保護者同伴 ※雨天中止	平尾台自然の郷 093(452)2715

若松 **現代美術センター CCA北九州**

所若松区ひびきの2-5 学術研究都市 画093(695)3691 画10:00~17:00(展覧会開催時のみ)
画市営バス「学研都市ひびきの」徒歩3分 画年末年始(12/29~1/3)

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ラングランズ&ベル展~キュレーターのサイン~ ロンドンを拠点に国際的に活動する2人組のアーティストの新作を発表	11/16(月)~1/22(金)	無 料 ※土曜日は12:00から、日・祝休み	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691

若松 **若松市民会館**

所若松区本町3-13-1 画093(771)8131 画9:00~22:00 画「若松駅」徒歩1分
画「大橋通り」若松駅「若松市民会館前」徒歩2分 画年末年始(12/29~1/3) 画110台(共用)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
ホール	「東アジア文化都市2020北九州」パートナーシップ事業 創作日本舞踊「もっとふれて日本文化!つなごう東アジア!」	11/7(土)	12:30~16:00	無 料	093(980)5483【安永】

■若松市民会館予約停止のお知らせ

若松市民会館は令和3年4月から令和4年3月の間、全館休館し大規模改修工事を実施いたします。同期間中のご利用の予約受付は停止いたします。(若松市民会館 TEL093(771)8131)

八幡東 **北九州市立西部勤労婦人センター(レディスやはた)**

所八幡東区尾倉2-6-6 画093(661)1122 画9:00~21:00、日曜日は17:00まで
画「八幡駅」徒歩10分 画「八幡駅入口第一・第二」、「市立八幡病院」徒歩5分
画月曜日、祝日、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
能舞台	能舞台でジャズコンサート 出演:野本秀一Trio with 谷口さとみ	12/20(日)	13:00~14:40	無 料 (要事前申込) ※11/18(水)から受付開始	北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた) 093(661)1122

八幡東 **北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)**

所八幡東区東田2-2-11 画093(663)5411 画平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩3分
画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/28~1/4) 画大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	秋企画展 遊びイノベーション前編「親子で楽しい!ファンタジー工場展」 光・音など動くあそびを体験!クラフト感あふれる会場で楽しめます	10/17(土)~12/13(日)	大人 ¥300 小人(小中学生) ¥100 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

小倉北

北九州市漫画ミュージアム

所小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) 画093(512)5077 画11:00～19:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「小倉駅」徒歩2分 画火曜日(ただし、11/3は開館し翌日休館、12/29は開館)、年末年始(12/31～1/2)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
企画展示室	画業30周年記念 小畑健展 NEVER COMPLETE 大ヒット作『ヒカルノ墓』『DEATH NOTE』『バクマン。』で知られる小畑健の展覧会	10/3(土)～12/6(日)	一般 ￥1000 中高生 ￥ 500 小学生 ￥ 300 [常設展セット券] 一般 ￥1300 中高生 ￥650 小学生 ￥400	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
	北九州国際漫画祭2020 「北九州国際漫画大賞」優秀作品展や、「2020日韓新人MANGA選手権」結果報告など	12/19(土)～1/24(日)	※公式ホームページでご確認ください	

小倉北

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ

所小倉北区大手町11-4 画093(583)3939 画9:30～21:30 画「西小倉駅」徒歩15分
 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 画所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始(12/29～1/3) 画有料

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ホール	北九州交響吹奏楽団 第65回定期演奏会	11/8(日)	15:00	一般 ￥800 ※高校生以下無料 ※当日￥200増	北九州交響吹奏楽団 090(3416)4181【杉名】
	松本清張記念館開館22周年記念 塩田武士 講演会 「歪んだ波紋」「罪の声」などの著者、塩田武士氏の講演会 ※要事前申込	11/28(土)	15:00	無 料 ※申込方法は右記へお問い合わせください	松本清張記念館 093(582)2761
	2020小倉北区分民音楽祭 クラシックコンサート	11/29(日)	14:30	￥500	小倉北音楽協会 093(871)7045【植田】

小倉北

小倉井筒屋

所小倉北区船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00～19:00(金曜日・土曜日は20:00まで) ※各最終日は16:00に閉場
 画「小倉駅」徒歩7分 画不定休、1/1

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
新館7階大画廊	～布に描く世界～ 出岡由行 染色絵画展	11/4(水)～10(火)	無 料	小倉井筒屋 画廊 093(522)2521
	一福岡県陶芸作家協会一 お酒の器展	11/11(水)～17(火)	無 料	
	藤田嗣治 版画展	11/18(水)～24(火)	無 料	
	～日本の風景美を描く～ 身野友之 油絵展	11/25(水)～12/1(火)	無 料	
	迎春・四季の掛軸特別ご奉仕会	12/2(水)～8(火)	無 料	
	伊熊義和 油絵展	12/9(水)～15(火)	無 料	
	原田泰治 版画展	12/16(水)～22(火)	無 料	
新館7階小画廊	内田百音 帰郷「パリ凱旋展」 絵画	12/23(水)～29(火)	無 料	
	高木由美・高木 勲 グラスアート展	11/4(水)～10(火)	無 料	
	～西洋の美～ ヨーロッパアンティーク展 陶磁器・ガラス作品ほか	11/11(水)～17(火)	無 料	
	中川原 哲治・恵子&里彩 染織布展	11/18(水)～24(火)	無 料	
	波濤の会 絵画	11/25(水)～12/1(火)	無 料	
	チャールズ・ファジーノ 3Dアート展 絵画	12/2(水)～8(火)	無 料	
	木寺一路 写真	12/16(水)～29(火)	無 料	
小倉北 新館7階 小画廊	年末年始 絵画お宝市	12/30(水)～1/5(火)	無 料	

小倉北

小倉城

所小倉北区内城2-1 画093(561)1210 画9:00～17:00(11月～3月) 入館は閉館の30分前まで
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
天守閣前 広場	第49回小倉城菊花展 毎年恒例の菊花展。さまざまな種類の菊の花が勢ぞろいします	10/31(土)～11/15(日)	6:00～20:00	無 料	小倉城 093(561)1210
4階ギャラリー	書道家 杉田廣貴個展 小倉城の公認アンバサダーである書道家杉田廣貴氏の個展	10/20(火)～1/17(日)		一般 ￥350 中高生 ￥200 小学生 ￥100	

小倉北

水環境館

所小倉北区船場町1-2 画093(551)3011 画10:00～19:00 画「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分
 画火曜日(ただし夏休み、冬休み、春休み期間中は開館)、年末年始

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
観察窓前ホール	いきものトーク 観察窓から見える生き物や水槽の生き物の話	11/1(日)	13:00～14:00	無 料	水環境館 093(551)3011
	開館20周年記念式典 式典、講演、音楽(竹瀝共振振の楽団)	11/29(日)	11:00～12:30	無 料	
	「おとぎぞうしの会」 朗読劇や紙芝居、歌遊びなど	12/13(日)	13:00～14:00	無 料	

小倉北

北九州ソレイユホール



所小倉北区大手町12-3 画093(592)5405 画公演によって異なります 画小倉駅]徒歩30分

画西小倉駅]徒歩15分 画ソレイユホール・ムーブ前]徒歩1分 画年末年始(12/29~1/3)、毎月1回(不定休) 画80台(有料)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	米村でんじろうサイエンスショー おもしろ科楽館 PART2 いっしょに実験！体験！！科学っておもしろい！	11/1(日)	13:00 15:30	¥2800 ※当日¥200増 ※全席指定	CARAVAN 092(732)8858
	2020北九州国際音楽祭 ワレリー・ゲルギエフ指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 デニス・マツエフ[ピアノ]	11/5(木)	19:00	S席 ¥30000 A席 ¥25000 B席 ¥20000 C席 ¥15000 D席 ¥10000 U-25(D席、要証明) ¥5000 ※予定枚数終了	北九州国際音楽祭事務局 093(663)6567
	TOSHIHIKO TAHARA DOUBLE 'T' TOUR 2020 Love Paradise	11/7(土)	18:00	¥8000 ※3歳以上チケット必要 2歳以下1名まで膝上にて同伴可 ※全席指定	(株)鈴木企画 092(285)4864
	ハイパープロジェクション演劇「ハイキュー!!」 “ゴミ捨て場の決戦”	11/28(土)	13:00 18:00	¥9000	ピクニック 092(715)0374
		29(日)	13:00	※全席指定	
	きかんしゃトーマス クリスマスコンサート ソドー島のメリークリスマス	12/6(日)	13:00 15:30	¥3000 ※ファミリー券(4枚以上お求めの場合1枚)¥2700 ※2歳以上有料 ※全席指定	(株)鈴木企画 092(285)4864 北九州吹奏楽連盟 080(9100)5665【宮武】
	Hiroimi Go Concert Tour 2020	12/19(土)	17:30	¥8000 ※対象:3歳以上 ※全席指定	
	クリスマスコンサート2020	12/20(日)	9:30	一般 ¥800 学生 ¥600 ※当日 ¥200増 ※全席自由	九州交響楽団 第69回北九州定期演奏会 指揮:小泉和裕 ピアノ:小菅優
	九州交響楽団 第69回北九州定期演奏会 指揮:小泉和裕 ピアノ:小菅優	12/21(月)	19:00	一般 ¥4000 学生 ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席自由	九響チケットサービス 092(823)0101

小倉北

到津の森公園



所小倉北区上到津4-1-8 画093(651)1895 画9:00~17:00

画到津の森公園前]徒歩1分 画火曜日(11/3は開園し翌日は休園)、年末年始(12/30~1/1)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
児童および幼児 動物画コンクール入選作品展 日本動物園水族館協会福岡県地区「第45回動物画コンクール」の入選作品展	クリスマスフェア クリスマスの音楽が流れ、クリスマスリースなどの装飾で園内を彩ります	11/3(火・祝)~30(月)		無 料 ※別途入園料が必要	到津の森公園 093(651)1895
	干支の引継式 公募した子年・丑年それぞれの代表者による干支の引継式	12/2(水)~25(金)		無 料 ※別途入園料が必要	
		12/29(火)	12:00~12:20	無 料 ※別途入園料が必要	

小倉北

北九州市立こども文化会館(併設到津市民センター)



所小倉北区下到津4-3-2 画093(592)4152 画9:00~17:00 画小倉北特別支援学校]徒歩1分、「下到津」徒歩5分

画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3) 画20台

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
児童劇場	こどもシアター(11月) 子ども向けアニメの上映「トムとジェリー Vol.1」ほか	11/15(日)	14:00	無 料 ※未就学児は保護者同伴 ※定員先着40名、10/17(土)から電話受付開始	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
	おはなしワールド 読み聞かせ、紙芝居、布絵本など 出演:ブックネットワーク北九州	①11/28(土) ②12/26(土)	14:00	無 料 ※未就学児は保護者同伴 ※定員先着40名、①は11/3(火・祝)から、②は12/3(木)から電話受付開始	
	劇団あらかると公演 演目:「夏子と時計台」	12/6(日)	14:00	無 料 ※未就学児は保護者同伴 ※定員先着40名、11/17(火)から電話受付開始	
	ファミリー人形劇場 親子や家族で人形劇を楽しむ 出演:北九州人形劇ネットワークのうち2団体	12/13(日)	14:00	無 料 ※未就学児は保護者同伴 ※定員先着40名、11/17(火)から電話受付開始	
	こどもシアター(12月) 子ども向けアニメの上映「むくはとじゅうの名犬物語」ほか	12/27(日)	14:00	無 料 ※未就学児は保護者同伴 ※定員先着40名、12/3(木)から電話受付開始	

小倉北

北九州市立小倉城庭園



所小倉北区城内1-2 画093(582)2747 画9:00~17:00(11月~3月)入館は閉館の30分前まで

画小倉駅]徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
企画展示室	〜武士として絵師として〜 田崎草雲のまなざし 武士と絵師の顔を持つ田崎草雲。幕末から明治に描いた作品を展示します	9/19(土)~11/29(日)		一般 ¥350 中学生 ¥200 小学生 ¥100 ※10/22(木)は展示替のため、閉室	小倉城庭園 093(582)2747
書院棟	小笠原流七五三 袴着の祝い・帯直しの祝い 一般公募で選ばれたお子様4名が、小笠原流の七五三を体験します	11/8(日)	12:00~14:00	一般 ¥350 中学生 ¥200 小学生 ¥100	

小倉北

北九州市立松本清張記念館



所小倉北区城内2-3 画093(582)2761 画9:30~18:00(入館は閉館30分前まで)

画西小倉駅]徒歩5分 画小倉城松本清張記念館]徒歩1分 画11/24、年末(12/28~31)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
	直筆原稿で見る「点と線」のダイナミズム	9/11(金)~1/11(月・祝)	常設展示観覧料に含む 大人 ¥600 中学生 ¥360 小学生 ¥240	松本清張記念館 093(582)2761



八幡東 北九州市立響ホール

〒804-0801 北九州市八幡東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 〆「八幡駅」徒歩15分 〆「八幡駅入口第一」徒歩10分
〆「国際文化交流センター」徒歩3分 〆年末年始(12/29～1/3)、隔月1回(不定休) 〆240台(有料)

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
朗読コンサート 「きらめく音楽と言葉のしらべ」	11/1(日)	14:00	無 料 (要事前申込) ※全席自由	響ホール音楽事業課 093(663)6661
2020北九州国際音楽祭 木嶋真優[ヴァイオリン]、横山幸雄[ピアノ]	11/8(日)	15:00	S席 ¥4000 A席 ¥3500 U-25(A席、要証明) ¥2000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席指定	北九州国際音楽祭事務局 093(663)6567
2020北九州国際音楽祭 マチネの終わりに～音楽と文学の間で～	11/14(土)	15:00	G席 ¥4000 R席 ¥3500 U-25(R席、要証明) ¥2000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席指定	
響ホール室内合奏団 第36回定期演奏会	11/15(日)	15:00	A席 ¥4000 B席 ¥3000 学生(高校生以下) ¥1000 ※全席指定	認定NPO法人響ホール室内合奏団 093(647)0565【中村】
レセプションニスト養成講座 11/21(土)[座学編] 11/22(日)[実技編]	11/21(土) ～22(日)	10:00～ 16:30	無 料 (要事前申込) ※対象:18歳以上(高校生不可)、 座学編のみの受講も可(実技編 のみは不可) ※申込は11/11(火)まで、応募者 多数の場合は抽選	
0才からの親子で楽しむクラシックコンサート	12/5(土)	11:30	大人 ¥2000 こども(0歳～小学生) ¥1000 親子ペア(大人1+こども1) ¥2500 ※全席指定	響ホール音楽事業課 093(663)6661
ホスピタリティ・カスタマーサポート研修 ①視覚障害編 ②車いすユーザー編	12/8(火)	①10:00～ 12:00 ②13:30～ 15:30	テキスト代 ¥770 (要事前申込) ※対象:18歳以上(高校生可)、 ①②どちらかのみの参加でも可 ※申込は12/1(火)まで	
クリスマス・コンサート in 2020 クリスマスの調べ「アヴェ・マリア」「主の祈り」 ほか	12/18(金)	19:00	無 料 (要整理券) ※全席自由	北九州メモリアル女声合唱団 090(7384)7090【持橋】
九州共立大学リパティ・ヒル・ウィンズ 第26回定期演奏会	12/20(日)	14:30	一般 ¥400 ※全席自由	九州共立大学リパティ・ヒル・ウィンズ 080(8568)1637【中村】

門司 関門海峡ミュージアム

〒804-0801 門司区西海岸1-3-3 ☎093(331)6700 〆10:00～17:00(当面の間、時短営業)
〆「門司港駅」徒歩5分 〆年5回

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ホール 1階	NHK大河ドラマ「麒麟がくる」全国巡回展 ドラマの魅力と描く時代を写真や映像で紹介。衣装や小道具なども展示(主催:NHK北九州放送局)	11/21(土)～29(日)	無 料	関門海峡ミュージアム 093(331)6700

門司 門司市民会館

〒804-0801 門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 〆9:00～22:00 〆「門司港駅」徒歩13分
〆「関門トンネル車道口」徒歩2分 〆「レトロ東本町1丁目」徒歩3分 〆年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ホール	第70回門司区文化祭 三曲演奏会	11/1(日)	12:00	無 料	門司文化団体連合会 093(331)6232
	第70回門司区文化祭 区民音楽祭	11/14(土)	14:00	無 料	

門司 松永文庫

〒804-0801 門司区西海岸1-3-5(旧大連航路上屋1F) ☎093(331)8013 〆10:00～17:00(当面の間、時短営業)
〆「門司港駅」徒歩5分 〆月曜日(祝日の場合は翌日休館)、展示替期間、年末年始(12/29～1/3)

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
企画展「追悼特集 私たちが愛した映画人」 平成から令和と移り行くなかで亡くなられた5人の映画人を偲び、各作品を紹介します	10/7(火)～1/11(月・祝)	無 料	松永文庫 093(331)8013

門司 門司港美術工芸研究所

〒804-0801 門司区東港町6-72 港ハウス2F ☎093(322)1235 〆10:00～17:00
〆「門司港駅」徒歩5分 〆月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始(12/29～1/3)

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
東アジア文化都市2020北九州 門司港アートワーフ 門司港を舞台に「アートに出会う」をテーマに繰り広げる展覧会	11/1(日)～29(日)	無 料 ※会場:門司港周辺 ※時間は施設によって異なります	門司港アートワーフ事務局 080(6418)7730
第10回 門司港美術工芸研究所展 門司港を創作拠点として活動する研究員たちの作品展。絵画・染色・漆芸・彫刻を展示	11/14(土)～22(日)	無 料	門司港美術工芸研究所 093(322)1235
常設展 油彩画・日本画・彫刻・染色・漆芸など約20点を展示	12/1(火)～27(日)	無 料	

小倉北 北九州芸術劇場

所小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州6F 回093(562)2655 随公演によって異なります
※「西小倉駅」徒歩3分 ※「室町・リバーウォーク」徒歩1分 休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	「ゲルニカ」 未来の為に戦う人々の珠玉の人間ドラマ	10/31(土)	18:00	S席 ¥9500 A席 ¥6500 ユース(24歳以下) ¥4500 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席指定	北九州芸術劇場 093(562)2655
		11/1(日)	13:00		
	北九州市民劇場11月例会 前進座「東海道四谷怪談」	11/15(日)	13:30	会 費	北九州市民劇場 093(541)0075
		16(月)	13:30		
			18:30		
		17(火)～ 18(水) 19(木)	13:30 12:30	※対象:小学生以上 ※市民劇場会員でない方は お問い合わせください ※全席指定	
中劇場	小倉南区文化祭バレエフェスティバル 第1部 “春をまつ”岡山山野子モダン＆クラシックバレエ研究所 第2部 子供のための作品集 神崎バレエスタジオ	11/23(月・祝)	14:00	¥2000 ※全席自由	小倉南区バレエ協会 093(962)0603
	東アジア文化都市2020北九州 「詩、踊る」 現代詩と身体—北九州出身の詩人×気鋭の振付家が織り成すトリプルビル	11/7(土)	15:00	一般 ¥4000 ユース(24歳以下) ¥2500 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席指定	北九州芸術劇場 093(562)2655
	フランソワ・シェニョー&ニノ・レネ 「不確かなロマンス—もう一人のオーランドー」 スペイン音楽・舞踊の歴史を、ジェンダーを超えた独舞・独唱で迎える旅	12/19(土)	15:00	一般 ¥4500 ユース(24歳以下) ¥2500 ペアチケット ¥7000 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席指定	
小劇場	チャンチャン劇団第28回定期公演 「うっかりお節ちゃん 雨のち月夜」	12/26(土)～ 27(日)	14:00	¥1000 ※全席自由	チャンチャン劇団 090(2718)0445【神田】
	うたのコンサート	11/8(日)	14:00	¥2000 ※対象:小学生以上 ※当日 ¥500増 ※全席自由	090(5735)7737【室北】
	康本雅子ダンス公演「全自動煩悩ずいずい図」 意味を超えた身体。康本雅子が解き放つ「全身でダンスを観る感覚」	11/14(土) 15(日)	14:00	一般 ¥3000 学生 ¥2500 ※対象:小学生以上 ※当日 ¥500増 ※全席指定	北九州芸術劇場 093(562)2655
	飛ぶ劇場 Vol.42 「ガギグゲゲ妖怪倍々祭」 「菌をバラ撒いたのはあいつらだ」...マイノリティーたちの闘争史!	12/4(金) 5(土) 6(日)	19:00 14:00 18:00 14:00	一般 ¥2800 学生 ¥1800 高校生以下 ¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日 ¥200増 ※全席自由	

小倉北 北九州芸術劇場
市民ギャラリー所小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州5F 回093(562)2520
回10:00～18:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は16:00まで
※「小倉駅」徒歩10分 ※「西小倉駅」徒歩3分 休年末年始(12/29～1/3)

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ふれあい写真展 写真	11/4(水)～10(火)	無 料	ふれあい 090(5484)2938
さわやかシルバー作品展 絵画・書道・陶芸作品・工芸品・手芸・写真・彫刻	11/12(木)～17(火)	無 料 ※11/17(火)は12:00まで	(公社)北九州市シルバー人材センター 093(922)4801
北九州フォト部 第8回写真展「2020」 写真	11/18(水)～24(火)	無 料	北九州フォト部
Excellent Moments In Europe 2020 ITALY 写真	11/25(水)～12/1(火)	無 料	クリエイティブPhoto 090(8391)8235
真姫館高等学校 美術科 第21回卒業制作展 油彩・デザイン・陶芸作品・ステンドグラス	12/2(水)～8(火)	無 料	真姫館高等学校 美術科 093(561)1231
フォトタッチスクール写真展 写真	12/9(水)～15(火)	無 料	フォトタッチスクール 093(600)2774
障害者アート かがやき巡回作品展 水彩・書道・工芸品・写真	12/16(水)～22(火)	無 料	北九州市身体障害者福祉協会 アートセンター 093(883)5555

小倉北 北九州市立埋蔵文化財センター

所小倉北区金田町1-1-3 回093(592)3196 回9:00～17:00(入館は開館30分前まで) ※「西小倉駅」徒歩15分
※「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩4分、「金田」徒歩8分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
展示室2階	北九州市を掘る(96) 埋蔵文化財速報展 「川のある風景—縄文時代から中世の貫川—」	8/25(火)～12/20(日)	無 料	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室 093(582)0941

北九州市文化芸術メディアサイト
CulCul・かるかる

ウェブで情報発信中!

スマホ・パソコンから

<http://www.kitakyushu-culcul.jp>

CulCul

次回の情報誌(冊子)発行は
1月(1・2月号)です



かるかる

2020年

11・12月 vol.293



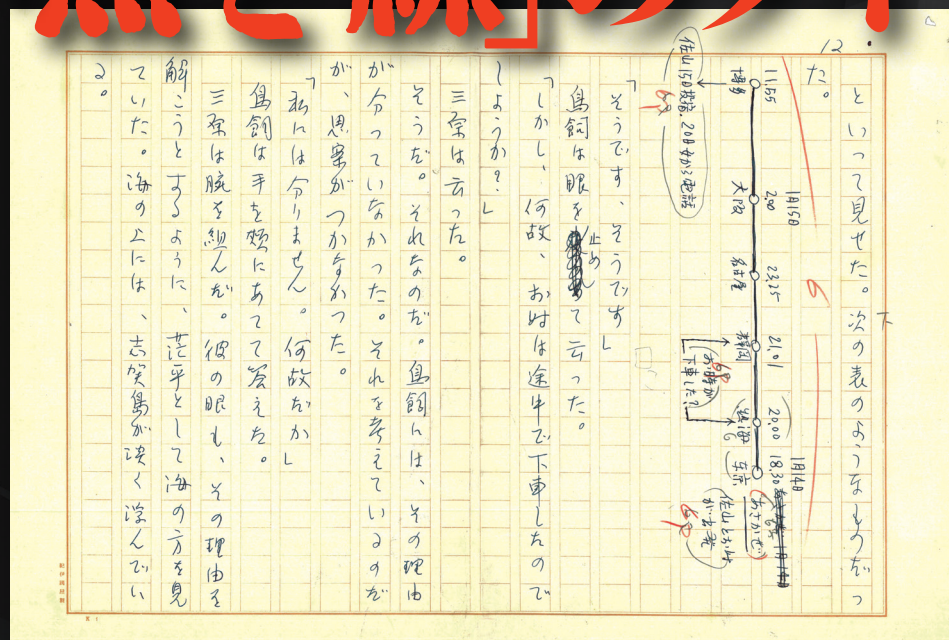
2020年 2021年
9.11[金] - 1.11[月・祝]

北九州市立 松本清張記念館
地階[企画展示室]

〒803-0813 北九州市小倉北区城内2番3号
TEL 093-582-2761 FAX 093-562-2303

直筆原稿で見る——

「点と線」のダイナミズム



観覧料(常設展示観覧料に含む)
一般600円[480円]・中高生360円[280円]・
小学生240円[190円][]内は30名以上の団体料金
開館時間
午前9時30分～午後6時[入館は午後5時30分まで]
休館日 11月24日、12月28日～31日

<https://www.seicho-mm.jp>

